

月	単元名	学習活動
4	風切るつばさ/図書館へ行こう 表現をくふうして書こう 熟語の構成を考えよう イースター島にはなぜ森林がないのか	○物語を読んで感じたことや考えたことが表れるように「語り」をします。 ○いろいろな表現の工夫を知り、表現の効果を考えて書きます。 ○三字以上の熟語の構成を理解します。 ○筆者の主張を読み取って、それに対する自分の考えを持ちます。
5	学校の良さを宣伝しよう 動詞にそえて使う言葉に目を向けよう ばらの谷	○根拠や理由を明確にして、聞き手の印象に残るように工夫して話します。 ○いろいろな補助動詞があることを知り、それぞれの働きや意味を理解します。
6	意見を聞き分けよう 日本の文字に関心を持とう 新聞の投書を読み比べよう	○複数の意見の似ているところや違うところを聞き分けます。 ○平仮名と片仮名の由来と特色を理解し、表記について知ります。 ○読み手を説得するための工夫を読み取ります。
7	「わたしの意見」を書こう 漢文を読んでみよう	○書く事柄を整理し、構成を考えて、意見文を書きます。 ○漢文を音読し、言葉の響きやリズムを味わうとともに、内容の大体を知ります。
9	本は友達 詩と短歌を味わおう/いま始まる新しいいま 問題を解決するために話し合おう 資料を活用して書こう	○本や文章を読むことの楽しさを知り、読書の範囲を広げます。 ○情景や心情を思いうかべながら、声に出して読み味わいます。 ○自分の意見を的確に伝えてほかの人の意図を考えながら話し合います。
10	海のいのち 子ども句会を開こう 言葉の由来に関心を持とう	○物語に出てくる人物の関係をおさえ、物語が自分に最も強く語りかけてきたことについて考えます。 ○表現を工夫して、俳句や短歌を作ります。 ○和語・漢語・外来語の由来を理解し、日本語についての関心を深めます。
11	未来に生かす自然のエネルギー 深めよう、言葉の世界	○資料の示し方や具体例の挙げ方に注意して、筆者の意見を読み取ります。 ○資料を効果的に使って、分かりやすく説明します。
12	言葉は変わる ヒロシマのうた	○言葉は時代とともに変化したり、世代によって異なったりすることについて知ります。 ○一つの物語をきっかけにして、関連するテーマの本を読み広げます。
1	ふるさとの良さをしょうかいしよう	○目的に応じて書く事柄を集め、形式を選んでまとめます。紹介したいものの良さが効果的に伝わるように、工夫して書きます。
2	伝えよう、大切にしたい名言 豊かな日本語の使い手になろう 雨のいろいろ 数え方でみがく日本語	○目的に合わせて、自分の経験と考えを簡潔に書きます。伝えたいことを明確にして、話の組み立てを工夫して話します。 ○筆者の意見と具体例の関係に注意して、二つの文章を読み経験したことや学習したことをもとに自分の考えを書きます。
3	君たちに伝えたいこと 春に	○文章と詩を読んで、自分の考えや思いを広げたり深めたりします。
こんな方法で評価します。		○授業態度 ○発言内容 ○音読 ○プリント ○ノート ○テスト ○作品(詩・作文・感想文など)